

令和6年度 浜松市立佐久間中学校 学校評価報告書

1 自己評価

自己評価結果、考察及び改善方策
別紙のとおり

2 学校関係者評価

2月14日(金)に開催した学校関係者評価委員会(学校運営協議会)において、自己評価結果、考察及び改善方策について委員に報告。委員からは以下のような意見があった。

- ・ 自己評価結果を見ると、生徒、保護者、教員、運営協議会委員のいずれも肯定感が高く、学校教育活動への満足度が高い。不登校、保健室登校の生徒がいないことやいじめ認知数が0であることから、生徒と教職員の人間関係が良いことがすべての根底にあるように思う。校区の小学校を参観しても同じ様子が見られ、人間関係づくりがうまくいっていることに感謝したい。
- ・ 評価項目の改善と結果の共通認識が必要。
 - 保護者から「分からない」との回答が多い「授業で学んだことを他教科や日常の場面で活用しているか」を見直したらどうか。
 - 学校運営協議会自己評価<項目3>「協議結果の十分な情報発信」については、熟議の内容が地域住民に周知されているかではなく、熟議した内容が学校経営に反映されているかが伝わればよいのではないか。
- ・ 学校教育目標「こころざしを持ち」は、強弱ではなく「持つことが大事」という捉え方であってほしい。これから社会に出ていく子供たちには、たくましさや競争心も必要になる。失敗しないための事前指導ではなく、「失敗してもよい。失敗した原因は何か。」を考えさせるような指導であってほしい。

3 学校関係者評価を受けて

学校関係者評価を基に、以下の点について改善を図る。

- ・ 学校評価アンケートの結果に慢心することなく、満足感を得られていない数人の存在があることを忘れてはならない。目指す学校像の「安全で安心できる」「一人一人が主役」の学校を、全教職員が常に念頭に置いた指導をしていく。
- ・ 意見をいただいた次年度グランドデザイン(案)について、教育関係者用語ではなく、保護者や地域の方にも理解される文言に修正する。
 - 「前始末」と「協働」による… ⇒ 「連携」と「協働」による…
 - ファシリテーターへの変容 ⇒ 生徒を効果的に「支える」教師
- ・ いじめ認知数は本年度も0が続いているが、引き続き毎月我的生活アンケートだけでなく、日々の生徒の発言や様子を取りこぼすことなく拾い上げ、情報共有し合うことに努め、「安全で安心できる」学校を維持する。
- ・ 引き続き、地域の思いを大切にした地域に根差した教育課程を編成する。

R7 佐久間中学校 学校評価（自己評価）

回答人数 19人 12人 10人 9人

1 目指す学校	生徒	保護者	教員	協議会
①学校は、生徒一人一人の個性や気持ちを大切にしている。【一人一人が主役となって輝く学校】	94.7	83.3	100	100
②学校は、安全で安心できる場所である。【安全で安心できる温かな学校】	94.7	91.6	100	100

2 目指す生徒		生徒	保護者	教員	協議会
【多様な考えを受け止め、多様な見方ができる生徒】・・・かかわる力					
①生徒は、自分と違う考えの他者を受け止め、多様な見方をしている。	中高交流会 地域との交流	89.5	91.6	100	100
②生徒は、自分の思いや意見を表現したり他者の考えに触れたりして、広い視野や多様な視点で考えようと努めている。	S T 体験活動 世代間交流	100	91.7	100	100

【自ら働きかける気概をもち、実践できる生徒】・・・みつめる力		生徒	保護者	教員	協議会
③生徒は、自分の役割を責任を持って果たそうとしている。	合同体育祭 文化発表会	100	100	100	100
④生徒は、何事にも全力を尽くし、課題や目標に向かって計画を立て実行している。	立志式 マラソン大会	89.5	91.7	100	100

【未知の状況にも対応できる実践力をもった生徒】・・・ふかめる力		生徒	保護者	教員	協議会
⑤生徒は、自ら課題を見つけ、協働的な学びを通して課題解決しようと努めている。	S T 終日活動 「自分時間」	79 15人	75 9人	100	90
⑥生徒は、学習や取組を振り返り、自分が得意なこと（できること）と苦手なこと（できないこと）を把握し、学習の仕方に調整や改善を加えようとしている。	メタ認知講座 情報モラル講座	94.8	75 9人	90	65

【新たな価値を創造し、自己の成長につなげる生徒】・・・かなえる力		生徒	保護者	教員	協議会
⑦生徒は、授業で学んだことを、他の教科や日常的な場面で活用し、知識をつなげようと努めている。	S T リサイタル 修学旅行	89.4	50	90	90
⑧生徒は、郷土の「人・もの・こと」に学び、郷土を大切にしようとする気持ちを持っている。	職場体験 佐久間夢講座	100	91.7	100	100

1 目指す学校 【一人一人が主役となって輝く学校】【安全で安心できる温かな学校】 → 4者とも高い数値を示しているがそう感じていない生徒や保護者が1名いることにも目を向けなければいけない。
2 目指す生徒 【多様な考えを受け止め、多様な見方ができる生徒】・・・かかわる力 → 4者とも高い数値を示しているが、多様な受け止めが難しく、多様な見方が少し難しい生徒（1名）もいる。
【自ら働きかける気概をもち、実践できる生徒】・・・みつめる力 → 行事においては役割を責任をもってしっかり果たそうとしている。
【未知の状況にも対応できる実践力をもった生徒】・・・ふかめる力 → 自ら課題を見つけたり、協働的な学びを通して課題解決することが苦手な生徒が若干いる。
【新たな価値を創造し、自己の成長につなげる生徒】・・・かなえる力 → 他の教科や日常的な場面で知識をつなげていくことができていないと考える保護者が若干いる。